

# Macintoshをお使いの方へ (コントローラ用ドライバ使用法)

[Macintosh 推奨環境] ハードウェア68LC040以上、漢字Talk7.1以降

## —はじめに—

このたびは本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。コントローラ用ドライバをお使いになる前に良くお読みになってからご使用ください。

### ● 「Apple Jack」 をインストールする.....

- 1 Macintoshを起動します。Macintoshがすでに起動されているときは、開いているアプリケーションやディスクアクセスリを終了してください。(本製品を設定するときにはマウスやトラックパッド等の入力装置が必要です。)
- 2 同梱されているフロッピディスクをフロッピディスクドライブに挿入します。
- 3 フロッピディスクのアイコンをダブルクリックします。
- 4 「Apple Jack」をMacintoshの機能拡張フォルダに入れ、再起動してください。再起動後からコントローラの各ボタンの機能をお使いいただけるようになります。

必ず、コントローラを接続してから起動してください。コントローラがADBポートからはずれたときは、再度接続し直し、Macintoshを再起動してください。

「Apple Jack」をインストールすると初期設定として本製品のボタンは次のように設定されます。

- \* トリガボタン右(左).....マウスのクリックと同じ機能をもっています。2回トリガボタンを連続して押せばダブルクリックすることもできます。
- \* トラックボール.....カーソルの移動に使用します。

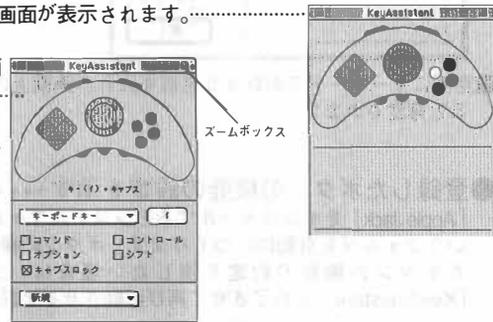
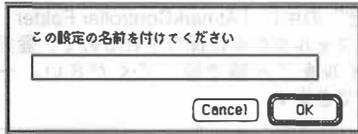
### ● コントローラ をセットする.....

- 1 コントローラをMacintoshのADBポートに接続します。
- 2 Macintoshを起動します。

### ● 任意に各ボタンの機能を設定する.....

任意に各ボタンの機能を設定するときには必ず「Apple Jack」をインストールしてから設定してください。

- 1 コントローラをセットし、Macintoshの電源を入れます。
- 2 同梱されているフロッピディスクをフロッピディスクドライブに挿入します。
- 3 フロッピディスクのアイコンをダブルクリックします。(ハードディスク上にコピーして使用することもできます。)
- 4 「KeyAssistant」をダブルクリックします。次のような画面が表示されます.....
- 5 設定した内容の名前を付けて保存します。ウィンドウの右上のズームボックスをクリックすると右のような画面が表示されます.....
- 6 ポップアップメニューから「新規」を選択します。
- 7 空欄にキーボードでお好きな名前を入れます。画面上の「OK」をクリックすると確定されます。



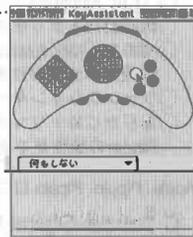
- 9 任意に設定したい画面上のボタンをクリックします。(ここでは例としてアクションボタン黄をクリックしています。)

- 6 ポップアップメニューから、設定したいキーを選択します。

.....(左記参照)

- マウス クリック ○マウス ダブル クリック
- マウス ロック

マウスのボタンを押し続けた状態にすることができます。ロックをはずすときはもう一度マウスロックのボタンを押します。



### ○キーボードキー

キーボードキーを選択すると左のような画面が表示されます。「コマンド+q」のように特殊キーと組み合わせることができます。特殊キー (commandやshift等) は画面上のチェックボックスをクリックして選択します。その他のキーボード上のキーは直接キーボードを押して選択します。.....



### ○特殊キー

(commandやshift等)はチェックボックスをクリックして選択します。また、コントローラに割り当てられた特殊キーのコンビネーションは動作しません「特殊キー」+「文字キー」の組み合わせの設定は必ずポップアップメニューの「キーボードキー」で設定してください。

### ○何もしない

ボタンに機能を持たせないようにします。

#### キー設定の注意

コントローラに設定できる文字はアルファベット入力に限られます。

## ●登録したボタンの機能の設定を使用する.....

1 ウィンドウの右上のズームボックスをクリックします。

2 下段のプルダウンメニューを開くと登録した設定の名前が表示されます。設定した名前を選択するとその設定を使用することができます。

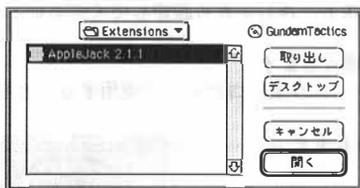
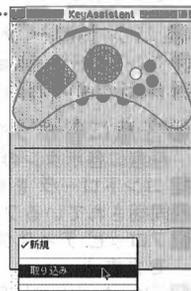
## ●コントローラにPippin&Mac 対応CD-ROMのボタンの機能を設定する.....

1 ウィンドウの右上のズームボックスをクリックします。

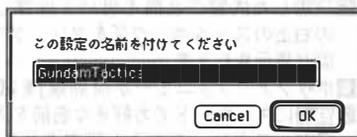
2 新規と表示されたプルダウンメニューから「取り込み」を選択します。.....

3 次のような画面が表示されるので、Pippin&Mac 対応CD-ROMの中のキーアサインファイルを探し、「開く」をクリックして選択します。

キーアサインファイルは通常、Pippin&Mac対応CD-ROMの中のExtensionファイルの中に「Apple Jack2.1.1」や「Apple Jack2.2.0」等のファイル名になっています。



4 空欄にキーボードでお好きな名前を入れ、画面上の「OK」を選択すると確定されます。



## ●登録したボタンの機能の設定を消す.....

「AppleJack」をインストールするとシステムフォルダの”初期設定”の中に「AtmarkController Folder」というフォルダを自動的につくります。ボタンの機能の設定はそのフォルダの中に保存されるので、登録したボタンの機能の設定を消したい場合は、消したいファイルをごみ箱に捨ててください。一度「KeyAssistant」を終了させて再び起動させると設定を消すことができます。

### △ 注意

- 「Key Assistant」で設定後、一度再起動しないと設定を認識しない機種が一部ございます。(PB5300シリーズ等)
- 再起動後トラックボールとトリガボタン右(左)以外は設定されていません。
- 初めて「Key Assistant」をお使いの場合、あらかじめキーに設定されていますが、実際はトリガボタン右(左)以外は設定されていません。全て無効となってしまいます。お手数ですが、必要なキーは改めてご入力下さい。
- ファンクションキーは設定できません。
- あらかじめトリガボタン右(左)には「マウスクリック」が設定してあります。このボタンに違うキーを設定しますと、Finderの操作ができなくなります。ご注意ください。

Apple, Pippin, Pippin ロゴ, Macintosh, Power Macintosh、は米国その他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の商標です。

© Bandai Digital Entertainment Co., Ltd.